

## 令和6年度公益社団法人京都府青少年育成協会 事業報告

令和6年度も、昨年度に引き続き、青少年健全育成の取組を進める標語(スローガン)『気づいている？ あなたのまわりの あたたかさ』のもと、青少年をあたたかく見守り、その健やかな成長を支援する健全な地域社会づくりを推進するため、「令和6年度重点目標」に沿って、活動を展開することとしました。

今年度も、会員の皆様の御支援と、京都府をはじめとする関係行政機関、関係団体等にも御支援、御協力をいただき、多くの事業を進めることができました。特に、「少年の主張京都府大会」や、「家族ふれあい大賞」「第28回明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」を京都府、京都府教育委員会等と共催で取り組み、また、12月には、「京都府青少年すこやかフォーラム」を開催し、90名を超える多くの方に参加をいただきました。更に、7月、11月には街頭啓発活動の実施、広報誌「わかもの京都」の3回にわたる発行、HPの更新等、広報、情報提供活動などにも重点を置いて、青少年育成府民運動の推進に努めました。

また、当協会が令和5年4月から引き続き指定管理者の指定を受けて管理・運営する「京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)」及び「宮津市B&G海洋センター」の各施設においても、新たな取組も含め多くの事業の展開に努めました。

### 〈令和6年度重点目標〉

「明るい家庭と地域の輪が育てる 心豊かな青少年」

～青少年をあたたかく見守る地域社会づくり～

- 1 青少年育成府民運動の推進
- 2 青少年の自主活動・社会参加の促進
- 3 明るい家庭づくり運動の推進
- 4 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進
- 5 会員団体との連携・活動支援
- 6 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)の利用促進

## 公1 「青少年育成府民運動の推進事業」の実施状況

### 【重点目標1】 青少年育成府民運動の推進

#### 1 青少年健全育成推進のための街頭啓発活動

「青少年の非行・被害防止全国強調月間(7月)」及び「秋のこどもまんなか月間(11月)」に呼応し、府内の会員団体(青少年団体等)の協力を得て実施している街頭啓発活動は、7月21日(日)に、イオンモール高の原において、11月9日(土)には、イオンモールKYOTO(京都駅)において、知事・高校生メッセージ、また、中高生による吹奏楽、合唱、書道パフォーマンスやダンスのミニコンサートと合わせて実施することができました。

また、昨年度に引き続き、11月3日(日・祝)京都府立植物園で開催された「府民交流フェスタ」に協会のブースを設置し、「松ぼっくりでクリスマスツリーを作ろう!」に取り組み、昨年より倍、200名を超える多くの方に参加をいただき、啓発活動を行うことができました。

更には、京都府と協働で、令和2年度から、7月と11月の全国強調月間に呼応して、「青少年健全育成啓発パネル展」に取り組んでいます。

(令和6年度の取組状況)

7月 9会場 (⑤9会場)

\*京都府庁、宇治総合庁舎、宇治市役所、亀岡総合庁舎、福知山総合庁舎、八木市民センター、  
宮津市浜町ギャラリー、峰山ショッピングセンターメイン、道の駅丹波マーケス

11月 8会場 (⑤8会場)

\*京都府庁、京都市中央青少年活動センター、宇治総合庁舎、亀岡総合庁舎、福知山総合庁舎、  
丹後総合庁舎、京都府立植物園、イオンモールKYOTO

※ 令和6年度「京都府PTA指導者中央研修会」の会場でパネル展等の啓発活動を行いました。

また、研修会のパネルディスカッションのパネラーとして上田会長が参加しました。

#### 2 「大人が変われば子どもも変わる運動」の推進

広報誌「わかもの京都(Vol.131)」からシリーズで「大人が変われば子どもも変わる」、「地域の子どもは地域で守り育てる」などをコンセプトとした啓発活動を展開しています。今年度は、137号でシリーズ6として、「大人へのメッセージ」を掲載しました。

【大人が変われば子どもも変わる運動】

- 1 「まず、大人自身が変わる」啓発運動の推進
- 2 「地域のおじさん・おばさん運動」の推進
- 3 「モラルの向上を目指した取組」の推進

#### 3 青少年育成市町村民会議懇談会の開催

府内を4ブロックに分けて開催している「市町村民会議懇談会」は、全てのブロックで開

催できました。

昨年度の事業の実施状況や今年度の事業計画等を情報交換することができました。

また、今年度は懇談会の後半にブロックを2つの地域(「綴喜・相楽」、「乙訓・南丹」、「中丹・丹後」)に分け、小規模単位で意見交換を行い、参加者からは近隣市町村の事業を詳細に知ることができ、発言できる機会も増え、充実した懇談会であったとの多くの感想をいただきました。

山城北ブロック(*1)	令和6年7月 3日(水)	文化パーク城陽	参加者 62名
山城南ブロック	令和6年8月23日(金)	田辺総合庁舎	参加者 26名
中丹・丹後ブロック	令和6年9月 3日(火)	宮津総合庁舎	参加者 19名
乙訓・南丹ブロック	令和6年9月12日(木)	乙訓総合庁舎	参加者 23名

\*1 山城北ブロックは、「宇治・城陽・久御山青少年健全育成推進協議会総会」の開催をもって懇談会の開催とさせていただいた。

#### 4 「青少年育成市町村民会議訪問」の実施

コロナ禍で2年続きで懇談会が開催できなかったことを受けて、今後の青少年健全育成府民運動推進の一助とするため、令和3年度から3年計画で、各市町村民会議を訪問させていただき、役員の皆様方等と懇談を行いました。昨年度で各市町村を一巡しましたが、「引き続き、実施してもらいたい。」との要望を多くいただき、継続することとしました。

また、協会からは、啓発活動、明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展、少年の主張京都府大会、京都府青少年すこやかフォーラムの開催など協会の事業について、各市町村民会議との連携・協働を要請しました。その後、各団体との活動の状況等について懇談しました。

各団体からは、

- ・学校、家庭、地域社会の三本柱をどのようにつないでいくかが課題であること。
- ・「地域に貢献できる人づくり」を教育方針の一つとして取り組んでいる。
- ・登校時の見守りや子どもが集まる場所に出向き、顔を覚えてもらうような、役員の行動力・発信力が大切で、そうした継続的な地道な活動が必要である。
- ・京都府青少年育成協会との関わりを増やしていきたい。
- ・コロナの影響で事業等の継続性が途絶えている。育成委員も職員も異動し、ゼロからのスタートとなっている。
- ・地域のボランティア育成のために今後、40・50代の人へどうアプローチしていくかが課題となっている。 などの報告がありました。

##### 【令和6年度訪問市町村民会議】

京田辺市青少年問題連絡協議会、和束町青少年育成委員会、木津川市青少年育成委員会  
宇治市青少年健全育成協議会、亀岡市青少年育成地域活動協議会、向日市青少年健全育成連絡協議会、  
舞鶴子ども育成支援協会、宮津市青少年問題協議会

##### 【来年度(令和7年度)の訪問計画】

城陽市青少年健全育成市民会議、井手町青少年を育てる会、精華町青少年健全育成協議会、  
南山城村青少年育成協議会、長岡京市青少年健全育成推進協議会、京丹波町青少年育成協会、  
福知山市青少年問題協議会、京丹後市青少年健全育成会、与謝野町青少年育成会

## 5 「青少年健全育成地域連携推進事業」の実施

### (1) いじめ・非行防止フォーラムの開催

府内5つの教育局等と連携し、「いじめ・非行防止フォーラム」を共催・後援で開催しています。令和6年度は、5教育局、全てで開催いただきました。

乙訓(後援)	乙訓まなびフォーラム		
	10月12日(土)	京都府立乙訓高校	参加者 210名
山城(共催)	山城未来っ子みんなでHUGフォーラム		
	6月23日(日)	アスピア山城	参加者 150名
南丹(後援)	なんたん子育てフォーラム		
	6月23日(日)	京都医療科学大学	参加者 170名
中丹(共催)	みんなでコラボ in 中丹		
	6月22日(土)	舞鶴市中総合会館	参加者 230名
丹後(後援)	丹後PTA指導者研修会		
	6月2日(日)	アグリセンター大宮	参加者 165名

### (2) 京都府青少年すこやかフォーラム（市町村との連携）

青少年育成関係者みんなで「学び、考え、行動する」機会として、子どもたちへの危険性が増大しているスマホやインターネットの利用の現状について、あるいは、青少年の薬物乱用防止等について、自ら考える機会として、青少年育成市町村民会議や青少年(育成)団体等と連携・協働し、時機を得た内容でフォーラムを開催することとしています。

6年度は、青少年育成関係者の研修・交流の場として、「人と人がつながる地域づくり」～地域の将来を担う子どもたちをみんなで育むために～をテーマに開催しました。(約90名の参加)

- (概要) ・福知山公立大学 杉岡准教授 講演  
・実践発表(2団体)  
・意見交流(グループ別)

【この間のフォーラム開催経過等】

- ㊸ 京都市内2会場 350人 ㊹ 南丹市内 170人 ㊺ 京都市内と城陽市内 380人  
① 舞鶴市内 250人 ②③ 亀岡市内 中止 ④ 亀岡市内 125人  
⑤ 京都市内と綾部市内 200名

## 6 広報・情報提供事業の実施

### (1) 広報誌「わかもの京都」の発行

協会の活動等を紹介する広報誌「わかもの京都」(定期号)を年1回(5,000部)発行し、会員団体等に配布しています。(Vol.137は令和7年3月発行)

また、市町村民会議や青少年団体の活動等を紹介する「わかもの京都」(臨時号)を発行しました。(7月に「2024夏号」を、1月に「2025冬号」を発行しました。(web版))

### (2) 協会ホームページによる情報発信の充実

※ 協会、各市町村の取組等を紹介するホームページのタイムリーな更新に努めました。(延べ76回更新)

- ※ 協会ホームページにカウンターを設置しました。(令和2年10月4日)436,000回のアクセス(R7.5.23 現在)
- ※ 昨年度に続き、少年の主張京都府大会の動画(YouTube)を協会ホームページに掲載しました。
- ※ 「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」の入賞作品や、「少年の主張京都府大会」の入選作品を掲載しました。

(3) 「明るい家庭づくり啓発カレンダー」を作成します。

## 【重点目標2】 青少年の自主活動・社会参加の促進

### 1 「第46回少年の主張京都府大会」の開催

次代を担う子どもたちには、心身ともに健康で他者を思いやる心を持ち、社会的に自立していける健やかな成長が求められています。そのためには、広い視野と柔軟な発想や想像力などとともに、物事を論理的に考える力や、自らの主張を正しく伝え、理解してもらう力などを身につけることが大切です。

子どもたちにとって、これらの契機となることを願い、第46回少年の主張京都府大会を開催しました。

#### (1) 応募状況及び入選・佳作人数

	応募校数	応募編	入選	佳作
㊸	38校	3,049編	16名	20名
㊹	29校	2,890編	15名	30名
㊺	32校	2,874編	20名	28名
①	32校	4,713編	16名	25名
②	23校	1,586編(推薦9校9編含む。)	17名	20名
③	34校	5,385編(推薦14校14編含む。)	16名	30名
④	33校	5,104編(推薦14校14編含む。)	17名	33名
⑤	38校	7,040編(推薦19校20編含む。)	15名	37名
⑥	35校	5,157編(推薦16校17編含む。)	15名	36名

#### (2) 入賞者等の選考

事前の審査委員会で発表者15名(編)と佳作36名(編)を選考しました。

また、15名の主張発表を踏まえ、当日の審査委員会で京都府知事賞を始め各賞を決定しました。

京都府知事賞を受賞された亀岡市立南桑中学校3年牧野心春さんを、全国大会候補者として推薦しました。審査の結果、全国大会発表者とはなりませんでしたが、国立青少年教育振興機構努力賞を受賞されました。

#### (3) 大会参加者 106名

発表者、家族及び学校関係者等

#### (4) 市町村民会議等との連携(作文の「推薦制度」の導入)

多くの市町村で主張大会を取り組まれています。その市町村大会と京都府大会を連動させ、取り組みの広がり等に期待し、作文の推薦制度を令和2年度から導入し

ました。

＊「推薦制度」 前年度の京都府大会以降、当該年度の京都府大会までの間に開催された市町村の大会で発表された中学生を、京都府大会に推薦することができる。

【市町村民会議等からの推薦状況】

- ②5市町 9校(9編) (向日市、久御山町、京田辺市、宇治田原町、与謝野町)
- ③④5市町 14校(14編) (京田辺市、宇治田原町、舞鶴市、宮津市、与謝野町)
- ⑤8市町 19校(20編) (城陽市、京田辺市、宇治田原町、精華町、相楽連絡協議会、舞鶴市、宮津市、与謝野町)
- ⑥7市町 16校(17編) (京田辺市、宇治田原町、精華町、井手町、舞鶴市、宮津市、与謝野町)

(5) 作品集の発行等

入賞作文を網羅した作品集(&絵画展)(別添)を2,600部作成し、関係機関等に配布しました。

また、京都府大会の主張発表を記録したDVDを400枚作成し、各中学校等に配布しました。

大会の動画(You Tube)を協会のHPに掲載しました。

(6) 中学校長会議等で取組の協力要請

京都市、乙訓・山城・南丹・中丹・丹後及び私立の各中学校長会議で取組の協力要請を行っています。府立の附属中学校については個別に訪問し、協力要請しています。

2 京都府子ども議会(隔年開催)

令和7年度は開催予定で、協会は共催団体として運営等に協力予定です。

【重点目標3】 明るい家庭づくり運動の推進

1 明るい家庭づくり運動の普及・推進

- (1) 協会は、青少年の健やかな成長にとって家庭の役割の大切さを再認識していただくため、毎月第4土曜日を「家庭の日」として、明るい家庭づくり運動を進めています。

今年度は、「家庭の日」等に家族がふれあう「きっかけ」となるメニューを協会のホームページ等でシリーズで紹介するなど、家族で話す時間や機会を増やし、家族の思い出や絆づくりとなる取組を進めました。

また、広報誌「わかもの京都」、啓発用のチラシ、「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」入賞作品の巡回展示、協会ホームページ、公用車ボディー等で啓発をしています。

- (2) 「絵画展」事業の入賞作品を活用した「明るい家庭づくり運動啓発カレンダー」を2,500枚作成し、各小学校や関係機関等に配布しています。(㊤～)

2 明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展～「明るい家庭づくり」運動の普及啓発事業～

「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展」事業は、令和3年度から、京都府の「家族ふれ

あい大賞」事業の絵画部門と統合し、『「家族ふれあい大賞」「明るい家庭づくり(家庭の日)絵画展』として、京都府・京都府教育委員会・(公社)京都府青少年育成協会の三者の共催で実施しています。

※京都府が、募集チラシを全児童分印刷し、各小学校等を通じ、児童に配布。

(1) 応募対象

府内の小学校及び特別支援学校小学部に在籍している児童

(2) 応募状況及び入賞・佳作人数

	応募校数	応募数	入賞	佳作
㊸(21回)	34校	336点	23名	15名
㊹(22回)	59校	479点	23名	16名
①(23回)	65校	673点	23名	22名
②(24回)	49校	483点	23名	35名
③(25回)	113校	706点	23名	48名
④(26回)	102校	839点	23名	43名
⑤(27回)	111校	796点	23名	34名
⑥(28回)	105校	737点	23名	52名

(3) 入賞者等の選考

選考を円滑に行うため、令和2年度事業から、選考委員会の前に、専門家による事前の選考を行っています。

協会の選考委員会(10月30(水))を経て、京都府が設置する「家族ふれあい大賞審査委員会」(12月4日(水))で入賞作品を決定しました。

京都府知事賞は、宇治市立岡屋小学校3年・鷺田海佳人さん

個別賞(家族ふれあい大賞・「家庭の日」賞・まいにちがたからもの賞)15作品、優秀賞8作品、佳作52作品

(4) 入賞者(個別賞15名)の表彰式

出席人数を制限(本人及び付き添い)し、令和7年3月2日(日)に京都ガーデンパレスで開催しました。

なお、優秀賞及び佳作の賞状は、当該児童の在籍小学校に届け、校長から伝達していただきました。

また、入賞作品の作品集(&主張大会)を2,600部作成し、小学校等に配布しました。

(5) 今年度の入賞作品の巡回展示

3月7日(金)、宇治市会場からスタートしました。

㊸7会場、㊹11会場、㊺16会場、①19会場、②19会場、③24会場

④25会場、⑤26会場、⑥26会場

※㊺から佳作の児童が在籍する該当市町村に展示の協力を依頼しています。

(6) 取組の協力要請

京都市、乙訓、山城、南丹、中丹、丹後、私立の各小学校長会議で児童への周知や作品のとりまとめ等についての協力要請を行っています。

## 【重点目標4】 青少年の問題行動の防止、非行対策及び社会環境浄化の推進

### 1 青少年(育成)団体等との連携(取り組みへの協会の参加等)

㊸26団体 ㊹22団体 ㊺27団体 ①33団体 ②・③コロナ禍で、団体の取組が中止あるいはWeb開催となりました。 ④7団体 ⑤7団体 ⑥5団体

### 2 「京都子育て環境日本一推進会議」への参画

令和3年6月、京都府内の経済・労働団体や保育・教育機関、民間企業、行政など幅広い分野の団体が参加して発足した「京都府子育て環境日本一推進会議」に参画しています。令和6年度は、令和7年3月19日(水)に開催された「第3部会合同会議」に参加しました。

また、「子育て環境日本一」の主要事業「WEラブ赤ちゃんプロジェクト」による京都府オリジナル「泣いてもかましまへん！」ステッカー等の配布等にも協力をしています。

### 3 京都府青少年健全育成審議会への参画

令和6年12月24日(火)に開催された審議会に出席しました。

### 4 京都府青少年健全育成功労者等知事表彰への協力(京都府事業)

青少年の健全な育成に多大な貢献のあった個人や団体、他の模範となる活動を行った青少年や団体の功績を讃え、青少年健全育成に対する社会の関心を高めることを目的として京都府知事が「青少年の健全な育成に関する条例」第11条により表彰する京都府事業に協力しました。

#### 【表彰式】

- ・令和6年11月26日(火) 於、京都府公館
- ・受賞者 個人20名 団体4団体

## 【重点目標5】 会員団体との連携・活動支援

### 1 会員団体等の活動に対する助言・共催・後援等

②・③ コロナ禍で、団体の取組の大半が中止となりました。  
④ 7団体 ⑤ 7団体 ⑥ 6団体

#### 【令和6年度の後援等】

- ・舞鶴市中学生の主張大会 6/29(土) …後援(&会長メッセージ)
- ・第32回いのちの講演会 7/13(土)ウイングス京都 …後援(事務局長・次長・事業担当係長参加)
- ・京都府 PTA 指導者中央研修会 7/ 9(火)京都国際会館(会長・事務局長・事業担当係長参加)
- ・近畿地区社会教育研究大会 9/6(金)京都テルサ(事務局長参加)
- ・府民交流フェスタ(府立植物園) 11/ 3(日) …会長・事務局長・次長・事業担当係長 参加
- ・きょうボラふれあい祭 11/10(日)・「ひと・まち交流館京都」 …後援(事務局長参加)

### 3 啓発資材の貸出等

月間横断幕、標語横断幕、啓発活動のぼり(各種)、啓発パネル、啓発活動ジャンパー・ベスト等の貸出や協会作成の啓発用チラシやポケットティッシュ(府薬務課)の提供を行っています。

## 【その他 法人の運営等】

### 1 公益社団法人の運営等

【総 会】 令和6年6月17日(月) 本願寺間法会館

【理 事 会】 第1回 令和6年5月23日(木) 京都府自治会館ホール

第2回 令和7年3月13日(木) 京都テルサ

【監事監査】 令和6年5月15日(水) 協会活動室

【三役会議】 第1回 令和7年1月19日(金) 協会活動室

第2回 令和7年3月 3日(月) 協会活動室

出席者:会長、副会長、常務理事

### 3 財政基盤の充実

#### (1) 会員の加入促進(自主財源の確保)

正会員・賛助会員の会費収入が、協会の主だった自主財源です。

協会の理事等の協力を得て、会員(個人、団体)の加入促進を図ることとしています。

※ 正会員・賛助会員の現状(令和6年12月1日現在)

正 会 員 32名、57団体

賛助会員 34名、 2団体

#### (2) 財源の確保

きょうと地域創生府民会議の補助金(㊹～㊵各年100千円(㊹を除く。)、㊶87千円)

啓発活動の充実等に活用

㊶11月イオンモール街頭啓発活動に活用

#### (3) 日常的な経費の節減

ネット印刷の活用、公用車による啓発資料等の配付等

## 公2 「青少年海洋活動施設管理運営事業」の実施状況

### 【重点目標6】 京都府立青少年海洋センター(マリーンピア)の利用促進

#### ○ 京都府立青少年海洋センターの部

##### 1 概略

京都府から指定管理者として指定を受けた府立青少年海洋センターの管理運営業務を適正に遂行し、青少年の健全育成を図るため、小学校・中学校・高等学校等教育機関をはじめ、青少年団体及び青少年スポーツ団体の理解と協力を得て施設利用の拡大に努めました。

宿泊施設利用人数は令和5年5月8日コロナ感染症が5類に移行され、受入れ定員がコロナ禍以前の状況に戻った年となったことから大規模団体の利用も少し戻り、全施設利用者数・宿泊人数・利用料収入ともに増加しました。

昨年度に引き続き、カッター活動時期を10月末まで約1ヶ月延長し、日帰りでの受入れに対応することで、利用促進に努めました。

また、「宮津田井海まちフェスタ」(大阪・関西万博 30 日前機運醸成イベント)の田井エリア会場として、宮津市と協力して施設認知度の向上に努めました。

##### 2 宿泊施設等の利用状況

(単位:人)

施設名	令和6年度	令和5年度
宿泊施設	13,969	11,607
研修施設	8,800	7,655
フリースペース	2,608	1,500
ボルダリング場	938	921
トレーニング場	553	456
フィールドアスレチック	4,355	3,029
野外炊事場	4,637	3,439
カッター附属設備	6,603	6,169
合計	42,463	34,776

##### 3 利用促進及び広報活動等

- (1) 京都府道路公社発行の「沿線ガイド」お出かけスポットに毎月掲載(現在も毎月掲載中)  
京都銀行・カーディーラー等、約 150 店舗に配架
- (2) ホームページから公共施設案内予約システムにより空き状況を提供
- (3) フェイスブックによる施設の PR
- (4) 2024 年度大学生協の宿泊プラン「合宿・ゼミ旅行の宿」インターネット WEB 版及びパンフレット縮刷版に掲載(印刷紙媒体の縮小)
- (5) 近隣観光協会とタイアップし地元産業等を活用しプログラムを充実
- (6) キャッシュレス決済の提供、利用の増加 全 48 件 4,034,571 円(前年度 24 件 1,938,050 円) 208%

- (7) 大学生協等訪問による営業活動(加盟8店舗 未加盟1店舗 大学学生課 1校)
- (8) パンフレット配付及び送付(大阪・神戸中学校 503 校 大阪北地区小学校 271 校 大学生協及び課外活動担当 211ヶ所)
- (9) 京都市立小学校へダイレクトメールにてパンフレットを配付
- (10) 京都府下各教育局管内の小中学校校長会にて施設 PR 及びパンフレットを配付

#### 4 感染症予防及び熱中症予防の具体的な対策と措置

- (1) 利用者の安心・安全を守る観点から、基本的感染対策を引き続き実施しました。
- (2) 手指アルコール消毒液の設置を継続しました。
- (3) 暑さ指数計を活用し、活動場所の指数を計測して判断材料としました。
- (4) 水分補給ができるように準備を行いました。

#### 5 主催事業・共催事業等

本年度は追加1事業を加えた8事業を実施し、台風や参加者が得られない等の理由で5事業は中止としました。

事業名	実施日	参加人員	内容等
カッターで釣り体験	令和6年7月6日(土) ～7日(日)	2家族 5名	カッターの漕艇方法の説明 釣りの仕掛け説明と準備 釣り体験
カヌー体験	①令和6年8月3日(土) ～4日(日) ②令和6年8月24日(土) ～25日(日)	①3家族8名 ②6家族18名	漕艇方法の習得・水辺の安全 教室 MEGA SUP 体験
旅行利用 DAY	①令和6年11月16日(土) ～17日(日) ②令和6年12月7日(土) ～8日(日)	①1家族5名 ②4家族15名	家族単位での宿泊体験
(日帰り) マリンピアでクリスマス	令和6年12月8日(日)	約160人	海上保安学校音楽隊・宮津天 橋高校加悦谷学舎合唱部他に よる体育館コンサート、クラフト・ 模擬店販売
地域スポーツ団体合同事 業「親子のつどい」	令和7年1月18日(土) ～19日(日)	クラブ員・保護 者 77名	親子交流会・フォトオリエンテー リング・クラフト作成・ポッチャ・モ ルック体験

#### 追加事業

事業名	実施日	参加人員	内容等
宮津田井海まちフェスタ (大阪・関西万博30日前 機運醸成イベント)	令和7年3月9日(日)	約800名	地元のダンススクールによるパフォー マンス・高校生軽音楽部による 発表、キッチンカー、地元漁業組 合による鮮魚販売、PRブース他

中止した事業

事業名	実施日予定日	理由
共催事業 赤十字水上安全法救助員養成講習Ⅱ	令和6年8月30日(金) ～9月1日(日)	台風10号接近に伴い
カッター体験と野外炊事	令和6年9月21日(土) ～22日(日)	最低実施人数に達しなかったため
(日帰り) 夕暮れ納涼コンサート	令和6年10月27日(日)	衆議院選挙に伴い
防災野外炊事体験・クラフトづくり	令和6年11月9日(土) ～10日(日)	申込者得られず
(日帰り) ボッチャと室内ニュースポーツ体験	令和7年2月24日(月)	申込者得られず

6 その他の諸活動

- (1) きょうと子育て応援パスポート事業の実施に伴いフィールドアスレチック・ボルダリングの利用料を免除することにより、家族のふれあいの場を提供しました。
- (2) 京都府消防団応援の店に登録し利用料の減免措置を適用しました。
- (3) 定期的にセンター前浜公園や浜海岸の清掃を実施し環境美化に努めるとともに、剪定作業をはじめ、ペンキ塗装・薪づくりを職員で行い経費節減に努めました。
- (4) 施設利用団体からアンケートを収集し、利便向上やニーズに応じたサービスを心がけるように努めました。
- (5) 主な会議と研修等

日付	項目	会場など
4/10	京都府青少年育成協会との打合せ	京都府青少年育成協会事務局
4/26	京都府山城地域校長会	京都府総合教育センター
5/7	曳航訓練	田井宮津ヨットハーバー
5/7	修繕等 意見交換	るり溪少年自然の家
5/15	京都府青少年育成協会監事監査	京都府青少年育成協会活動室
5/23	京都府青少年育成協会第1回理事会	京都府自治会館ホール
5/27	令和5年度京都府立青少年海洋センター状況報告会	京都府立青少年海洋センター
6/1	宮津市制施行70周年記念式典	歴史の館
6/17	京都府青少年育成協会 定時社員総会	西本願寺 聞法会館
7/9	大学生協訪問	大阪・京都・神戸
7/18	救急法講習会	京都府立青少年海洋センター

7/22	田井にぎわいづくり実行委員会	宮津市防災拠点施設
8/22	田井にぎわいづくり実行委員会担当者会議	京都府立青少年海洋センター
8/23	青少年育成市町村民会議懇談会(山城Ⅱ)	京田辺総合庁舎
9/3	青少年育成市町村民会議懇談会(中丹・丹後)	宮津総合庁舎
9/12	青少年育成市町村民会議懇談会(乙訓・南丹)	乙訓総合庁舎
9/25	田井にぎわいづくり実行委員会	京都府立青少年海洋センター
11/3	府民交流フェスタ	京都府立植物園
11/12	第1回消防訓練	京都府立青少年海洋センター
11/26	大学生協訪問	神戸 姫路
11/27	宮津市 DX 化事業会議	オンライン
11/29	年末調整研修会	みやづ歴史の館
12/11	財政的支援団体等監査	京都府立青少年海洋センター
12/14	京都府青少年すこやかフォーラム	京都府総合教育センター
1/24	消防査察	京都府立青少年海洋センター
1/29	監査指摘事項事務打合せ	京都府青少年育成協会活動室
1/29	第1回三役会議	京都府青少年育成協会活動室
2/7	田井にぎわいづくり実行委員会担当者会議	京都府立青少年海洋センター
2/15	Canva 講習会	京都市市民活動センター
2/25	中丹教育局管内小中学校校長会	京都府総合教育センター 北部研修所
2/26	乙訓教育局管内小中学校校長会	乙訓総合庁舎
2/27	南丹教育局管内小中学校校長会	南丹市八木氷室の郷
3/3	第2回三役会議	京都府青少年育成協会事務局
3/13	京都府青少年育成協会第2回理事会	京都テルサ
3/21	第2回消防訓練	京都府立青少年海洋センター

(6) 主な施設整備補修等

汚水ポンプNo.1 取替	園内フェンス工事(第1期 18m・2期 22m)
浴槽ろ過機用除塵機取替	ロッカー室前丸柱タイル張替工事
温水循環ポンプNo.1取替	電気室低圧動力盤No.1 取替
第1・第2研修室雨漏りシーリング工事	外灯 LED ポール本体交換修理
フィールドアスレチック 11か所	講堂天井 LED 照明化
男女浴室ブラインド取替	外灯 LED 交換修理
男女浴槽塩素注入装置取替	日産 AD 車検整備
男女浴室シャワーヘッド取替	非常灯直流電源制御装置灯取替
女子脱衣場トイレ排風機取替	汚水排水圧送管修理
消毒保管庫用 200v配線ブレーカ工事	厨房バーナー組み換え
ロビー避難誘導灯取替	館内放送不具合修理
ボイラー循環ポンプNo.2 整備	海岸昇降階段修理
ボイラーNo.2 着火不良整備	厨房回転大釜フレキ管交換
カッター船台修理キャスター4個	マリンピア号オイル・フィルター交換
地デジアンテナ修理	洗濯機脱水ギアスイッチ修理
屋外受水槽電極保持器取替	刈払機、ブロー一点検整備
放送設備復旧調整	マリンピア号ロアケース交換・オーバーホール

## ○ 宮津市B&G海洋センターの部

### 1 概略

スポーツを通じて青少年の健全育成及び観光の振興を図る施設として、従来から主に京都府立青少年海洋センターの宿泊団体(研修・野外活動・観光)及び利用者の施設として有機的に連携し有効利用に資すること、更には地域住民の「コミュニティづくり・健康づくりの拠点」及び「海の京都」におけるスポーツ観光の振興拠点として施設提供に努めることを基本としています。

利用者人数は昨年度と比べ、春季の利用数が増加していることに加え、宮津田井海まちフェスタ(大阪・関西万博 30 日前機運醸成イベント)の開催により3月の利用者数も増加しました。

夏季中心となるカヌー等の活動に関しては、昨年同様の酷暑ではありましたが、キャンセルは少なく、利用者の増加となりました。

また、青少年海洋センターのホームページを活用し、PR・広報活動に取り組みました。

### 2 施設利用状況

		令和6年度	令和5年度
体育館	件数	361 件	284 件
	人数	20,037 人	15,247 人
艇庫	件数	91 件	42 件
	人数	120 人	50 人

### 3 施設利用促進の取組

冷暖房設備の完備、レスリング備品一式の配備、宿泊施設の併設などレスリング合宿に最適な環境である「海の京都タックルアリーナ」として、京都府立青少年海洋センターと一体的な利用促進に努めました。また、宮津市所在の学校及び宮津市所在の各種団体の体育館利用料金には使用料免除措置を行い、地元地域の利用促進に努めました。

- (1) 2024 年度大学生協の宿泊プラン「合宿・ゼミ旅行の宿」インターネット WEB 版及びパンフレット縮刷版(印刷紙媒体の縮小)に掲載
- (2) ホームページ・SNSの活用宣伝
- (3) 全国大学生生活協同組合連合会加盟店 8 店舗、非加盟店 1 店舗、大学学生課 1 校の訪問
- (4) パンフレット配付及び送付(大阪・神戸中学校 503 校 大阪北地区小学校 271 校 大学生協及び課外活動担当 211 カ所)
- (5) 京都市立小学校校長会及び京都府下各教育局管内の小中学校校長会にて施設 PR 及びパンフレットの配付

#### 4 感染症予防の具体的な対策と措置

- (1) 利用者の安心・安全を守る観点から、基本的感染対策を引き続き実施しました。
- (2) 手指アルコール消毒液の設置を継続しました。
- (3) 暑さ指数計を活用し、活動場所の指数を計測して判断材料としました。
- (4) 水分補給ができるように準備を行いました。

#### 5 自主事業・合同事業

京都府立青少年海洋センターと連携しながら、屋外の田井宮津ヨットハーバーで活動するカヌーを使った事業や、地域コミュニティの場となる事業を実施しました。

事業名	期日	人員	内容等
カヌー体験	①令和6年8月3日(土)～ 8月4日(日) ②令和6年8月24日(土)～ 8月25日(日)	①3家族8名 ②6家族18名	カヌーの基本的な漕艇 水辺の安全教室 MEGA SUP 体験
(日帰り) マリンピアでクリスマス	令和6年12月8日(日)	約160名	海上保安学校音楽隊・ 代々木高等学校京都 サテライト軽音部・宮津 天橋高校加悦谷学舎 合唱部他による体育館 コンサート、物品販売
地域スポーツ団体合同事業 「親子のつどい」	令和7年1月18日(土) ～19日(日)	クラブ員・保 護者77名	体育館・クラフト・親子交 流会・B&G チャレンジ
(日帰り) B&G宮津市ジュニアレス リング教室	令和7年2月11日(火・祝)	53名	地元レスリング教室の 協力
(日帰り) 宮津田井海まちフェスタ (大阪・関西万博30日前機 運醸成イベント)	令和7年3月9日(日)	約800名	Maddamp Dance School によるダンスパフォー マンス・ワークショップ

また、体育館を使用した下表の事業を計画しましたが中止としました。

事業名	予定日	理由
宮津市合同事業 夕暮れ納涼コンサート	令和6年10月27日(日)	衆議院選挙に伴い
NPO 法人スポーツクラブ RAINBOW 合同事業 (ニュースポーツ体験)	令和7年2月24日(月)	申込者得られず

## 6 その他

B&G財団が取り組む『水辺の安全教室』として利用団体のカッター活動時には、ライフジャケットの重要性を説明し、マリンピアカヌー体験ではライフジャケットを利用した推奨泳法や、浮遊体験を行いました。

施設メンテナンス・修繕としては、体育館空調フィルター清掃と体育館屋上の雨漏り対策を実施しました。

## 7 主な会議及び研修等

	期日	会場	出席者等
令和6年度 京都府地域海洋センター連絡協議会総会	令和6年5月14日(火)	京丹波町役場本庁1階小会議室	B&G所長、センター職員1名、宮津市職員1名出席
令和6年度 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会総会・指導員研修会	令和6年5月29日(火)	和歌山県紀の川市粉河ふるさとセンター視聴覚室	センター職員1名、宮津市職員1名出席
令和6年度 近畿ブロック地域海洋センター連絡協議会担当者会議	令和6年12月12日(木)	和歌山県紀の川市粉河ふるさとセンター 小ホール	センター職員1名、宮津市職員1名出席
B&G全国サミット	令和7年1月22日(水)	東京:ベルサール汐留	宮津市長、宮津市職員1名出席
2024年度B&G指導員研修会	令和7年2月13日(木) ～2月14日(金)	東京:イイノホール &カンファレンスセンター	センター職員1名出席